2. 幼稚園教諭及び保育士の保護者の行動に関する意識

Q 保護者の行動で気になることはありますか

「保護者の行動で気になること」として、10 項目(ア \sim コ)の質問について、「多く見られる \sim 特にない」の3件法で質問をした。また、「多く見られる+多少見られる」を肯定的回答と し、分析で示す%の値とした。

さらに、10 項目の質問に対し、幼稚園教諭及び保育士の「勤続年数別の比較」による分析を行った。(1 年未満の勤続年数の回答者は少ないため割愛した。)

[全体]

幼稚園教諭及び保育士が共通して多くあげている「保護者の行動で気になること」の肯定的回答は、「エー子どもに夜更かしをさせているようだ」82.7%、次に「クーしつけを幼稚園・保育園任せにしている」76.3%、続いて「ウー子どもに朝ごはんを食べさせていないようだ」65.3%であった。

また、「イ 他の保護者とコミュニケーションがうまくとれないようだ」56.8%、「カ 幼稚園・保育園の決まりを守らない」52.0%、「キ 幼稚園・保育園に対して過度な要求をする」50.5%、「ケ マナーが悪い」58.6%についても、5 割を超える幼稚園教諭及び保育士が気になると回答している。

このことから、子どもの生活面における保護者の関わりについて、多くの項目が気になると 感じている幼稚園教諭及び保育士が多いことがうかがえる。

[幼稚園と保育園の比較]

保護者の気になる行動(項目ア〜コ)全項目を通して、保育士の方が幼稚園教諭よりも保護者の行動が気になると回答している割合が高い。

また、幼稚園教諭と保育士で比較したとき、最も差が大きい項目として、「オー子どもの衣服が汚れている」44.6 ポイント、「ウー子どもに朝ごはんを食べさせていないようだ」43.5 ポイント、次いで「コー職員の話(アドバイス等)を聞き入れない」33.1 ポイントと、いずれも保育士の方が幼稚園教諭よりも気になると回答している割合が高い。

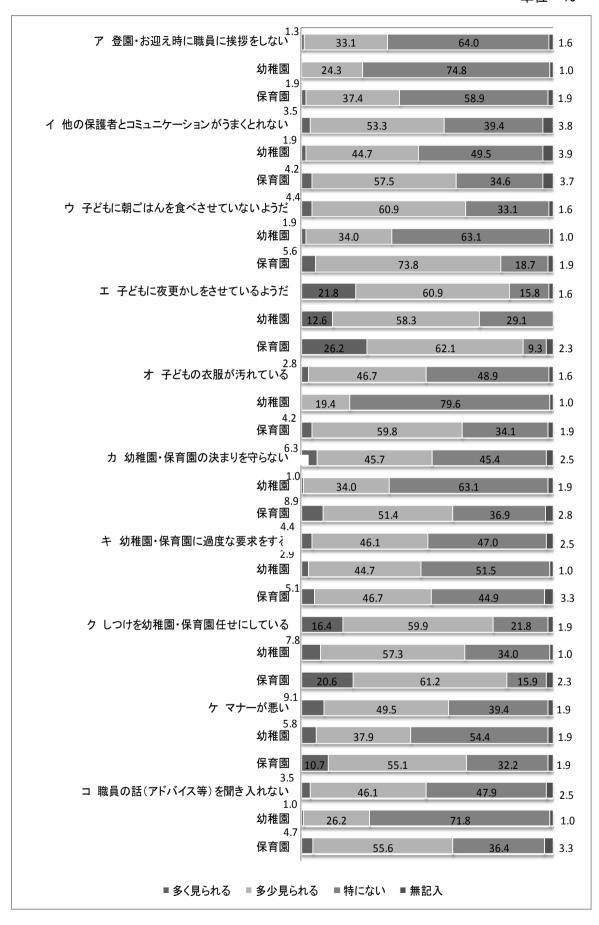


図 14 幼稚園教諭及び保育士の保護者の行動に関する意識

ア) 登園時やお迎えの時に職員に挨拶をしない

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の 34.4%が、保護者は「登園時やお迎えの時に職員に挨拶を しない」と感じている。

[幼稚園と保育園の比較]

幼稚園教諭の肯定的回答が 24.3%に対し、保育士は 39.3%と、15 ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士を比較すると、保育士の方が保護者は職員に挨拶をしないと感じている割合が高い。

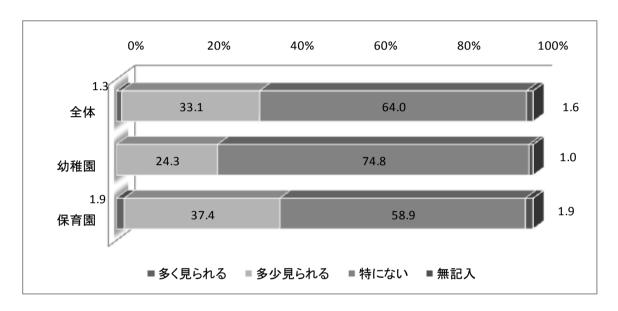


図 15 登園時やお迎えの時に職員に挨拶をしない[幼稚園と保育園の比較]

イ)他の保護者とコミュニケーションがうまくとれないようだ

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の 56.8%が、保護者は「他の保護者とコミュニケーションがうまくとれないようだ」と感じている。

[幼稚園と保育園の比較]

幼稚園教諭の肯定的回答が 46.6%に対し、保育士は 61.7%と、約 15 ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士から見た保護者間のコミュニケーションを比較すると、 保育園の保護者の方が、幼稚園の保護者よりも、他の保護者とのコミュニケーションを持ちに くいことがうかがえる。

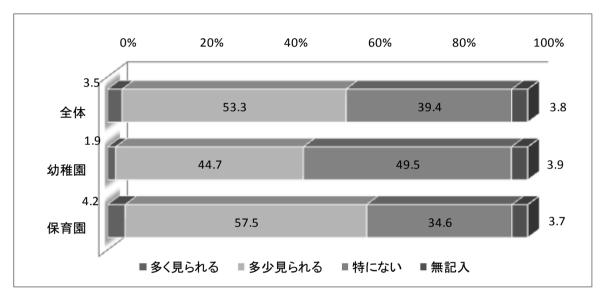


図 16-1 他の保護者とコミュニケーションがうまくとれないようだ[幼稚園と保育園の比較]

[勤続年数別の比較]

幼稚園教諭も保育士も、勤続年数が長いほど、「他の保護者とコミュニケーションがうまく とれていないようだ」と感じている割合が低い傾向がある。

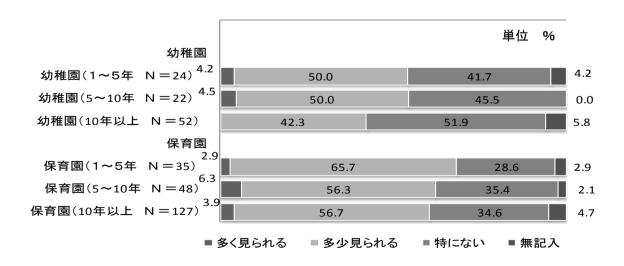


図 16-2 他の保護者とコミュニケーションがうまくとれないようだ[勤続年数別の比較]

ウ)子どもに朝ごはんを食べさせていないようだ

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の 65.3%が、保護者は「子どもに朝ごはんを食べさせていないようだ」と感じている。

「幼稚園と保育園の比較」

幼稚園教諭の肯定的回答が 35.9%に対し、保育士は 79.4%と、43.5 ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士を比較すると、保育士の方が圧倒的に「保護者が子ども に朝ごはんを食べさせていないようだ」と感じている割合が高い。

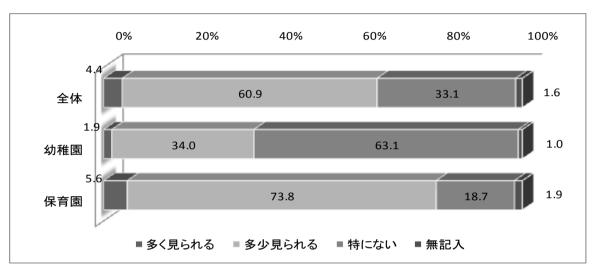
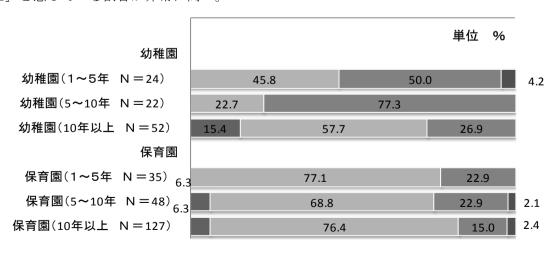


図 17-1 子どもに朝ごはんを食べさせていないようだ [幼稚園と保育園の比較]

[勤続年数別の比較]

保育士は勤続年数に関係なく、約 75%以上が「子どもに朝ごはんを食べさせていないようだ」と感じている。

また、幼稚園教諭は、 $1\sim5$ 年未満の勤続年数者は 45.8%、 $5\sim10$ 年未満は 22.7%に対し、 10 年以上の勤続年数者は 73.1%であり、保護者が「子どもに朝ごはんを食べさせていないようだ」と感じている割合が非常に高い。



■ 多く見られる ■ 多少見られる ■ 特にない ■ 無記入 図 17-2 子どもに朝ごはんを食べさせていないようだ [勤続年数別の比較]

エ)子どもに夜更かしをさせているようだ

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の 82.7%が、保護者は「子どもに夜更かしをさせているようだ」 と感じている。

[幼稚園と保育園の比較]

幼稚園教諭の肯定的回答が70.9%に対し、保育士は88.3%と、約17ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士を比較すると、保育士の方が「子どもに夜更かしをさせているようだ」と感じている割合が高い。

いずれにせよ、「子どもに夜更かしをさせているようだ」と感じている幼稚園教諭及び保育 士の割合が非常に高かった。

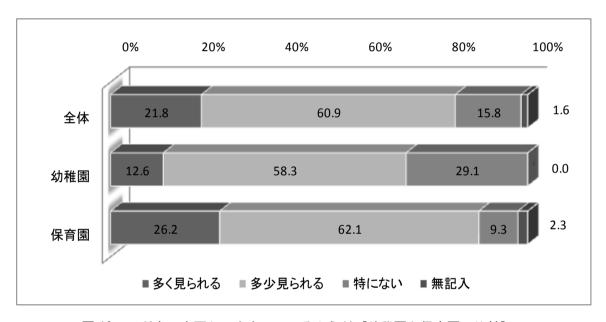


図 18 子どもに夜更かしをさせているようだ [幼稚園と保育園の比較]

オ)子どもの衣服が汚れている

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の49.5%が、「子どもの衣服が汚れている」と感じている。

[幼稚園と保育園の比較]

幼稚園教諭の肯定的回答が19.4%に対し、保育士は64.0%と、44.6 ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士を比較すると、保育士の方が圧倒的に「子どもの衣服が 汚れている」と感じている割合が高い。

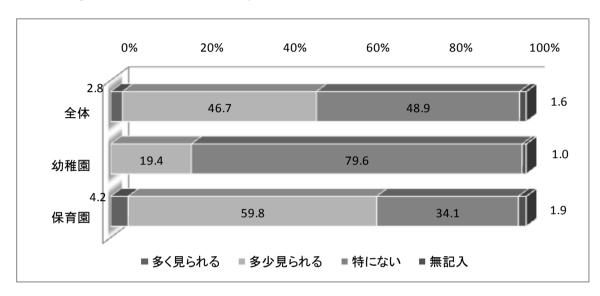


図 19 子どもの衣服が汚れている [幼稚園と保育園の比較]

カ) 幼稚園・保育園の決まりを守らない

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の **52.0**%が、保護者は「幼稚園・保育園の決まりを守らない」 と感じている。

「幼稚園と保育園の比較」

幼稚園教諭の肯定的回答が35.0%に対し、保育士は60.3%と、25.3 ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士を比較すると、保育士の方が「幼稚園・保育園の決まり を守らない」と感じている割合が高い。

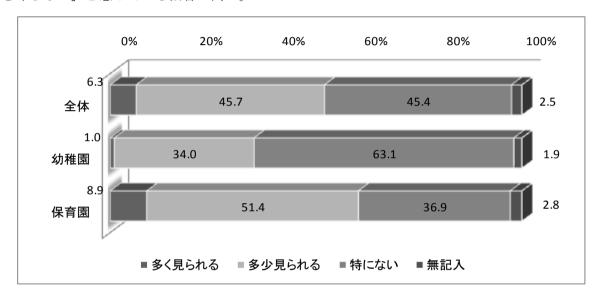


図 20-1 幼稚園・保育園の決まりを守らない [幼稚園と保育園の比較]

[勤続年数別の比較]

幼稚園教諭は勤続年数が長いほど、「幼稚園・保育園の決まりを守らない」と感じている割合が高くなるのに対し、保育士は、勤続年数が長いほど、低くなっている。

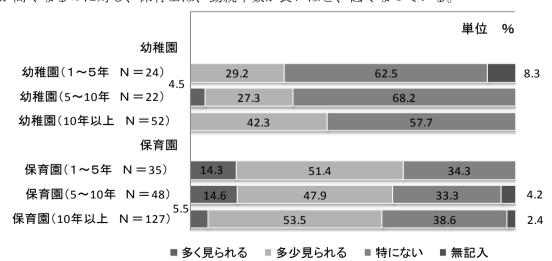


図 20-2 幼稚園・保育園の決まりを守らない [勤続年数別の比較]

キ)幼稚園・保育園に対して過度な要求をする

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の 50.5%が、保護者は「幼稚園・保育園に対して過度な要求を する」と感じている。

「幼稚園と保育園の比較」

幼稚園教諭の肯定的回答が47.6%に対し、保育士は51.8%と、あまり差はなかった。

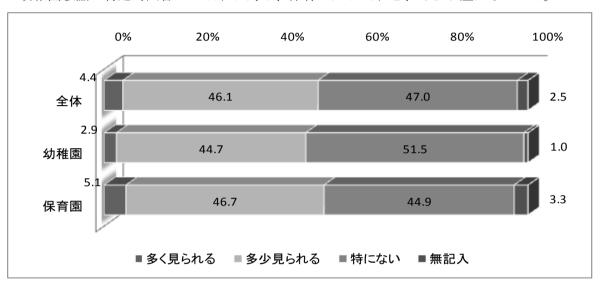


図 21-1 幼稚園・保育園に対して過度な要求をする [幼稚園と保育園の比較]

「勤続年数別の比較]

5年未満の幼稚園教諭は29.2%で、他の勤続年数の幼稚園教諭及び保育士の約50%よりも、「幼稚園・保育園に対して過度な要求をする」と感じている割合が少ない。

一方、保育士は勤続年数による差はほとんど見受けられない。

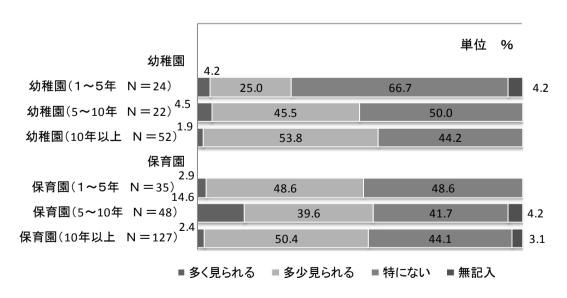


図 21-2 幼稚園・保育園に対して過度な要求をする「勤続年数別の比較]

ク) しつけを幼稚園・保育園任せにしている

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の 76.3%が、保護者は「しつけを幼稚園・保育園任せにしている」と感じている。

[幼稚園と保育園の比較]

幼稚園教諭の肯定的回答が 65.1%に対し、保育士は 81.8%と、16.7 ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士を比較すると、保育士の方が「しつけを幼稚園・保育園 任せにしている」と感じている割合が高い。

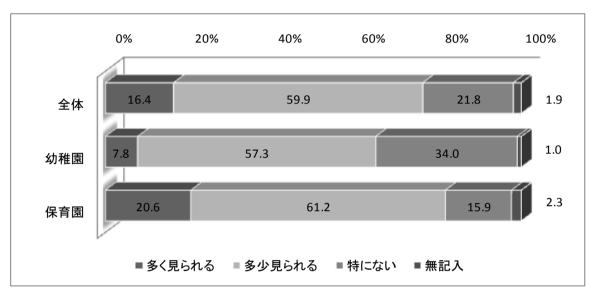


図 22-1 しつけを幼稚園・保育園任せにしている「幼稚園と保育園の比較」

[勤続年数別の比較]

保育士は勤続年数による差は、ほとんど見受けられないが、幼稚園教諭は勤続年数が $5\sim10$ 年未満の勤続年数者が他の勤続年数者よりも肯定的回答の割合が高い。

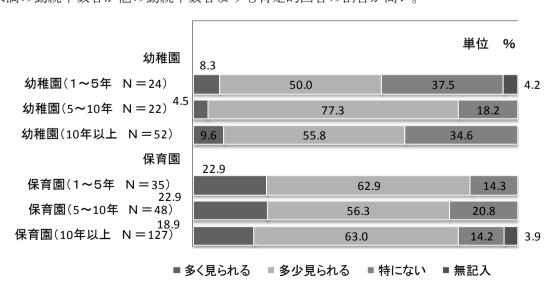


図 22-2 しつけを幼稚園・保育園任せにしている [勤続年数別の比較]

ケ)マナーが悪い

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の58.6%が、保護者は「マナーが悪い」と感じている。

[幼稚園と保育園の比較]

幼稚園教諭の肯定的回答が 43.7%に対し、保育士は 65.8%と、22.1 ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士を比較すると、保育士の方が「マナーが悪い」と感じて いる割合が高い。

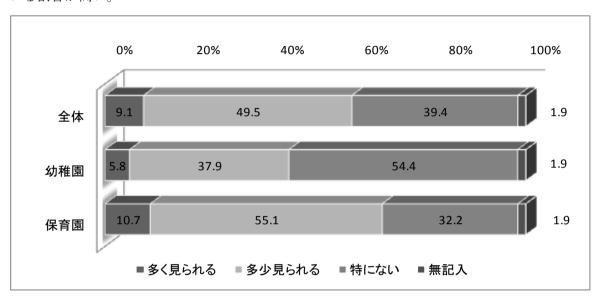
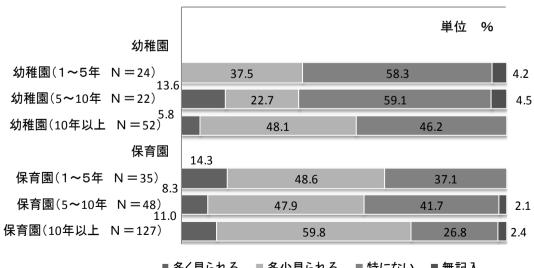


図 23-1 マナーが悪い [幼稚園と保育園の比較]

[勤続年数別の比較]

幼稚園、保育園ともに、10年以上の勤続年数者の肯定的回答の割合が高い。



■多く見られる ■多少見られる ■特にない ■無記入

図 23-2 マナーが悪い [勤続年数別の比較]

コ)職員の話(アドバイス等)を聞き入れない

[全体]

幼稚園教諭及び保育士全体の 49.6%が、保護者は「職員の話(アドバイス等)を聞き入れない」と感じている。

[幼稚園と保育園の比較]

幼稚園教諭の肯定的回答が 27.2%に対し、保育士は 60.3%と、約 33 ポイントの差がある。 このことから、幼稚園教諭と保育士を比較すると、保育士の方が「職員の話 (アドバイス等) を聞き入れない」と感じている割合がかなり高い。

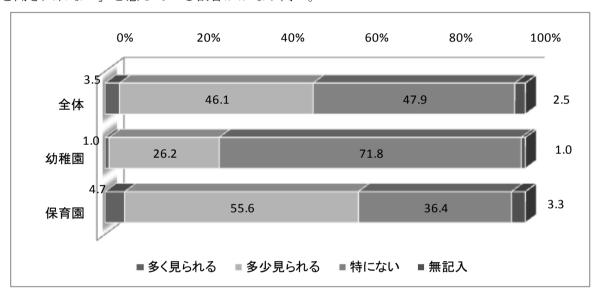
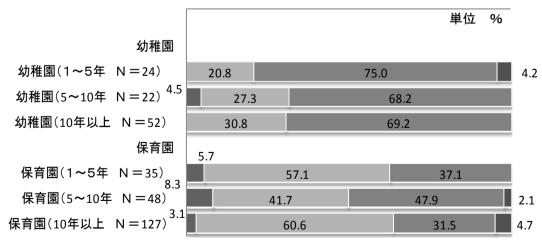


図 24-1 職員の話 (アドバイス等) を聞き入れない[幼稚園と保育園の比較]

「勤続年数別の比較]

幼稚園教諭は $1\sim5$ 年未満の勤続年数者は 5 年以上の勤続年数者に比べると、肯定的回答の割合が低い。一方、保育士は $5\sim10$ 年未満の勤続年数者が、他の勤続年数者よりも肯定的回答の割合が低い。



■多く見られる ■多少見られる ■特にない ■無記入

図 24-2 職員の話 (アドバイス等) を聞き入れない[勤続年数別の比較]